

平成 23 年度

愛媛県後期高齢者医療広域連合

各会計決算審査意見書

愛媛県後期高齢者医療広域連合監査委員

媛広連監第3号

平成24年9月10日

愛媛県後期高齢者医療広域連合長 野志 克仁 様

愛媛県後期高齢者医療広域連合

監査委員 清水 一夫

監査委員 石橋 寛久

平成23年度決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された平成23年度愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定められた書類を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

平成 23 年度愛媛県後期高齢者医療広域連合 歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見

第 1 審査の対象

平成 23 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算書
平成 23 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書
平成 23 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算事項別明細書
平成 23 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計実質収支に関する調書
平成 23 年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

第 2 審査の期間

平成 24 年 7 月 24 日から平成 24 年 9 月 7 日まで

第 3 審査の方法

審査にあたっては、各会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類について会計管理者所管の歳入歳出原簿、その他関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行い、併せて関係者からの説明を求め、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査した。

第 4 審査の結果

各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、これら決算計数と歳入歳出原簿、証書類、収入簿並びに支出負担行為簿とを照合調査した結果、計数はいずれも正確であり、各会計の歳入歳出予算は、その議決目的に従い適正に執行されているものと認めた。

審査の概要は次のとおりである。

第5 決算の概要

1 各会計の総括（資料第1表参照 - P20~21）

平成23年度の一般会計決算額は、歳入1億9,649万3千円、歳出1億8,174万8千円であり、差引き1,474万5千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は180万1千円（△0.9%）減少し、歳出は769万9千円（4.4%）増加している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の1,474万5千円となっており、前年度に比べ950万円減少している。

また、後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入1,799億6,217万円、歳出1,788億9,253万5千円であり、差引き10億6,963万5千円となっている。

これら決算額は、前年度に比べ歳入は34億9,757万2千円（2.0%）、歳出は41億8,994万9千円（2.4%）増加している。

翌年度へ繰越すべき財源はないため、実質収支額は差引額と同額の10億6,963万5千円となっており、前年度に比べ6億9,237万7千円減少している。

一般会計収支状況

(単位：千円・%)

区分	決算額		増減額	増減率
	23年度	22年度		
歳入	196,493	198,293	△1,801	△0.9
歳出	181,748	174,049	7,699	4.4
差引	14,745	24,244	△9,500	—

特別会計収支状況

(単位：千円・%)

区分	決算額		増減額	増減率
	23年度	22年度		
歳入	179,962,170	176,464,598	3,497,572	2.0
歳出	178,892,535	174,702,586	4,189,949	2.4
差引	1,069,635	1,762,012	△692,377	—

実質収支状況

(単位：千円)

区分		一般会計	特別会計
1 歳入総額		196,493	179,962,170
2 歳出総額		181,748	178,892,535
3 歳入歳出差引額	(1 - 2)	14,745	1,069,635
4 翌年度へ繰越すべき財源	(1) 繼続費過次繰越額	—	—
	(2) 繰越明許費繰越額	—	—
	(3) 事故繰越し繰越額	—	—
	計	—	—
5 実質収支額	(3 - 4)	14,745	1,069,635
6 実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額		—	—
7 前年度実質収支額		24,244	1,762,012
8 単年度収支額	(5 - 7)	△ 9,500	△ 692,377

2 一般会計

(1) 歳入決算の状況 (資料第2、3表参照 - P22~25)

本年度の歳入は

予算現額	1億9,620万8千円
調定額	1億9,649万3千円
決算額	1億9,649万3千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は100%である。

決算額は、前年度に比べ180万1千円(△0.9%)減少している。

歳入決算状況

(単位：千円・%)

区分	23年度	22年度	増減額	増減率
予算現額	196,208	198,066	△ 1,858	△ 0.9
調定額	196,493	198,293	△ 1,801	△ 0.9
決算額	196,493	198,293	△ 1,801	△ 0.9
対調定割合	100.0	100.0	—	—

ア 決算額の財源別構成

決算額を自主財源、依存財源に区分すると、歳入のすべてが自主財源 1 億 9,649 万 3 千円（構成比 100.0%）となっている。

自 主 財 源 ・ 依 存 財 源

(単位：千円・%)

区分	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
自主財源	196,493	100.0	198,293	100.0	△ 1,801	△ 0.9
依存財源	—	—	—	—	—	—
計	196,493	100.0	198,293	100.0	△ 1,801	△ 0.9

次に、一般財源、特定財源に区分すると、一般財源 1 億 9,591 万 1 千円（構成比 99.7%）、特定財源 58 万 1 千円（同 0.3%）となっており、前年度に比べ一般財源は 158 万 3 千円（△0.8%）減少し、特定財源は 21 万 7 千円（△27.2%）減少している。

一 般 財 源 ・ 特 定 財 源

(単位：千円・%)

区分	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
一般財源	195,911	99.7	197,495	99.6	△ 1,583	△ 0.8
特定財源	581	0.3	799	0.4	△ 217	△ 27.2
計	196,493	100.0	198,293	100.0	△ 1,801	△ 0.9

イ 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

決算額は1億7,152万3千円（構成比87.3%）で、前年度に比べ1億24万2千円（△140.6%）増加している。これは、平成22年度市町事務費負担金の精算額が減少したことによるものである。

第2款 繰 越 金

決算額は2,424万4千円（構成比12.3%）で、前年度に比べ1億180万4千円（△80.8%）減少している。これは、平成22年度決算剰余金が減少したことによるものである。

第3款 諸 収 入

決算額は14万4千円（構成比0.1%）で、前年度に比べ2万1千円（△12.9%）減少している。これは、預金利子が減少したことによるものである。

第4款 財 産 収 入

決算額は58万1千円（構成比0.3%）で、前年度に比べ21万7千円（△27.2%）減少している。これは、後期高齢者医療制度臨時特例基金の運用利子が減少したことによるものである。

款 別 歳 入 状 況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
分担金及び負担金	171,523	87.3	71,280	35.9	100,242	140.6
繰 越 金	24,244	12.3	126,049	63.6	△ 101,804	△ 80.8
諸 収 入	144	0.1	166	0.1	△ 21	△ 12.9
財 産 収 入	581	0.3	799	0.4	△ 217	△ 27.2
計	196,493	100.0	198,293	100.0	△ 1,801	△ 0.9

(2) 歳出決算の状況 (資料第4表参照 - P26~27)

本年度の歳出は

予 算 現 額	1 億 9,620 万 8 千円
決 算 額	1 億 8,174 万 8 千円
不 用 額	1,446 万円

となっており、予算現額に対する執行率は 92.6% である。

決算額は、前年度に比べ 769 万 9 千円 (4.4%) 増加している。

また、不用額は、前年度に比べ 955 万 7 千円 ($\triangle 39.8\%$) 減少している。

歳 出 決 算 状 況

(単位:千円・%)

区 分	23年度	22年度	増減額	増減率
予 算 現 額	196,208	198,066	$\Delta 1,858$	$\Delta 0.9$
決 算 額	181,748	174,049	7,699	4.4
不 用 額	14,460	24,017	$\Delta 9,557$	$\Delta 39.8$
執 行 率	92.6	87.9	—	—

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 議 会 費

決算額は 38 万 9 千円 (構成比 0.2%) で、前年度に比べ 3 万 8 千円 ($\Delta 9.0\%$) 減少している。

第2款 総 務 費

決算額は 1 億 8,135 万 9 千円 (構成比 99.8%) で、前年度に比べ 773 万 7 千円 (4.5%) 増加している。これは、主に派遣職員の異動により職員給与等負担金が増加したことによるものである。

款 別 歳 出 状 況

(単位:千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
議 会 費	389	0.2	427	0.2	$\Delta 38$	$\Delta 9.0$
総 務 費	181,359	99.8	173,622	99.8	7,737	4.5
計	181,748	100.0	174,049	100.0	7,699	4.4

イ 節別経費の状況（資料第5表参照 - P28）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金 1億7,003万4千円（構成比93.6%）である。

なお、節別経費の状況は、次の表のとおりである。

節別経費の状況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
報酬	145	0.1	180	0.1	△35	△19.4
旅費	798	0.4	1,582	0.9	△784	△49.5
需用費	3,016	1.7	3,135	1.8	△120	△3.8
役務費	2,358	1.3	2,064	1.2	294	14.2
委託料	2,270	1.2	2,228	1.3	42	1.9
使用料及び賃借料	362	0.2	504	0.3	△142	△28.2
工事請負費	1,959	1.1	—	—	1,959	皆増
備品購入費	203	0.1	169	0.1	33	19.8
負担金、補助及び交付金	170,034	93.6	163,358	93.9	6,676	4.1
積立金	581	0.3	799	0.5	△217	△27.2
公課費	23	0.0	30	0.0	△7	△24.7
計	181,748	100.0	174,049	100.0	7,699	4.4

ウ 性質別経費の状況

決算額の主な性質別経費は、補助費等 1億7,043万4千円（構成比93.8%）である。

性質別経費の状況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
人件費	145	0.1	180	0.1	△35	△19.4
物件費	8,629	4.7	9,564	5.5	△935	△9.8
維持補修費	1,959	1.1	—	—	1,959	皆増
補助費等	170,434	93.8	163,506	93.9	6,927	4.2
積立金	581	0.3	799	0.5	△217	△27.2
計	181,748	100.0	174,049	100.0	7,699	4.4

(注)・人件費は、各種委員会における委員報酬である。

・物件費は、旅費、需用費、役務費(自動車損害保険料を除く)、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費である。

・維持補修費は、工事請負費である。

・補助費等は、自動車損害保険料、負担金、補助及び交付金、公課費である。

・積立金は、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金である。

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入決算の状況（資料第6表参照 - P30~31）

本年度の歳入は

予 算 現 額	1,845 億 3,940 万 3 千円
調 定 額	1,799 億 6,614 万 9 千円
決 算 額	1,799 億 6,217 万円
収 入 未 濟 額	397 万 8 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は約 100% である。

決算額は、前年度に比べ 34 億 9,757 万 2 千円 (2.0%) 増加している。

また、収入未済額は、397 万 8 千円で前年度に比べ 93 万 6 千円 (30.8%) 増加している。

この収入未済額は、所得更正等に伴う被保険者一部負担金の不当利得返還金等であり、早期徴収など実効ある方策により、その解消に努められたい。

歳 入 決 算 状 況

(単位 : 千円・%)

区 分	23 年度	22 年度	増減額	増減率
予 算 現 額	184,539,403	177,306,674	7,232,729	4.1
調 定 額	179,966,149	176,467,640	3,498,509	2.0
決 算 額	179,962,170	176,464,598	3,497,572	2.0
収 入 未 濟 額	3,978	3,042	936	30.8
対 調 定 割 合	100.0	100.0	-	-

ア 款別歳入状況

款別の歳入状況は、次のとおりである。

第1款 市町支出金

決算額は 288 億 1,792 万 8 千円 (構成比 16.0%) で、前年度に比べ 15 億 2,063 万 8 千円 (5.6%) 増加している。

市町支出金の主なものは、療養給付費市町負担金 149 億 276 万 3 千円、保険料等負担金 136 億 4,725 万 6 千円である。

第2款 国庫支出金

決算額は 597 億 7,765 万 5 千円 (構成比 33.2%) で、前年度に比べ 16 億 5,110 万 8 千円 (2.8%) 増加している。

国庫支出金の主なものは、療養給付費国庫負担金 418 億 5,032 万 5 千円、財政調整交付金 162 億 5,328 万円である。

第3款 県支出金

決算額は147億9,244万4千円(構成比8.2%)で、前年度に比べ7億3,611万1千円(5.2%)増加している。

県支出金の主なものは、療養給付費県負担金140億3,098万8千円である。

第4款 支払基金交付金

決算額は738億7,273万7千円(構成比40.8%)で、前年度に比べ26億2,571万8千円(3.7%)増加している。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

決算額は3,615万円(構成比0.0%)で、前年度に比べ496万9千円(15.9%)増加している。

第6款 繰入金

決算額は11億4,626万2千円(構成比0.6%)で、前年度に比べ1,923万9千円(1.7%)増加している。

第7款 繰越金

決算額は17億6,201万2千円(構成比1.0%)で、前年度に比べ30億678万5千円(△63.1%)減少している。

第9款 諸収入

決算額は2億5,698万2千円(構成比0.1%)で、前年度に比べ5,342万7千円(△17.2%)減少している。

諸収入の主なものは、第三者納付金2億4,266万1千円である。

款別歳入状況

(単位:千円・%)

科 目	決 算 領				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
市町支出金	28,817,928	16.0	27,297,290	15.5	1,520,638	5.6
国庫支出金	59,777,655	33.2	58,126,547	32.9	1,651,108	2.8
県支出金	14,792,444	8.2	14,056,334	8.0	736,111	5.2
支払基金交付金	73,372,737	40.8	70,747,019	40.1	2,625,718	3.7
特別高額医療費共同事業交付金	36,150	0.0	31,181	0.0	4,969	15.9
繰 入 金	1,146,262	0.6	1,127,023	0.6	19,239	1.7
繰 越 金	1,762,012	1.0	4,768,796	2.7	△ 3,006,785	△ 63.1
諸 収 入	256,982	0.1	310,408	0.2	△ 53,427	△ 17.2
計	179,962,170	100.0	176,464,598	100.0	3,497,572	2.0

(2) 岁出決算の状況（資料第7表参照 - P32~33）

本年度の歳出は

予 算 現 額	1,845 億 3,940 万 3 千円
決 算 額	1,788 億 9,253 万 5 千円
不 用 額	56 億 4,686 万 8 千円

となっており、予算現額に対する執行率は 96.9% である。

決算額は、前年度に比べ 41 億 8,994 万 9 千円 (2.4%) 増加している。

また、不用額は、前年度に比べ 30 億 4,278 万円 (116.8%) 増加している。

歳 出 決 算 状 況

(単位：千円・%)

区 分	23年度	22年度	増減額	増減率
予 算 現 額	184,539,403	177,306,674	7,232,729	4.1
決 算 額	178,892,535	174,702,586	4,189,949	2.4
不 用 額	5,646,868	2,604,088	3,042,780	116.8
執 行 率	96.9	98.5	-	-

ア 款別歳出状況

款別の歳出状況は、次のとおりである。

第1款 総務費

決算額は 2 億 8,541 万 1 千円 (構成比 0.2%) で、前年度に比べ 77 万 9 千円 ($\triangle 0.3\%$) 減少している。

総務費の主な事業は、共通事務管理事業 1 億 7,386 万 6 千円、医療費通知事業 5,042 万 9 千円、レセプト点検事業 3,868 万 7 千円である。

第2款 保険給付費

決算額は 1,767 億 694 万 5 千円 (構成比 98.8%) で、前年度に比べ 64 億 6,685 万 3 千円 (3.8%) 増加している。

保険給付費の主なものは、療養給付費 1,678 億 903 万 6 千円、高額療養費 69 億 9,186 万 2 千円、療養費 10 億 2,250 万 6 千円、審査支払手数料 4 億 9,435 万 8 千円である。

第3款 県財政安定化基金拠出金

決算額は 1 億 3,830 万 9 千円 (構成比 0.1%) で、前年度と同額である。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

決算額は 4,908 万 5 千円 (構成比 0.0%) で、前年度に比べ 913 万 4 千円 (22.9%) 増加している。

第5款 保健事業費

決算額は1億5,353万3千円（構成比0.1%）で、前年度に比べ2,340万2千円（18.0%）増加している。

保健事業費の主な事業は、健康診査事業1億1,551万9千円である。

第7款 諸支出金

決算額は5億1,481万9千円（構成比0.3%）で、前年度に比べ22億58万8千円（△81.0%）減少している。

諸支出金の主なものは、後期高齢者交付金償還金2億7,019万2千円、療養給付費市町負担金等償還金2億1,563万7千円である。

第9款 基金積立金

決算額は10億4,443万3千円（構成比0.6%）で、前年度に比べ1億807万3千円（△9.4%）減少している。

款別歳出状況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
総務費	285,411	0.2	286,191	0.2	△ 779	△ 0.3
保険給付費	176,706,945	98.8	170,240,091	97.4	6,466,853	3.8
県財政安定化基金拠出金	138,309	0.1	138,309	0.1	0	0.0
特別高齢医療費共同事業拠出金	49,085	0.0	39,951	0.0	9,134	22.9
保健事業費	153,533	0.1	130,132	0.1	23,402	18.0
諸支出金	514,819	0.3	2,715,407	1.6	△ 2,200,588	△ 81.0
基金積立金	1,044,433	0.6	1,152,506	0.7	△ 108,073	△ 9.4
計	178,892,535	100.0	174,702,586	100.0	4,189,949	2.4

イ 節別経費の状況（資料第8表参照 - P34~35）

決算額の主な節別経費は、負担金、補助及び交付金 1,764 億 3,799 万 6 千円（構成比 98.6%）である。

なお、節別経費の状況は、次の表のとおりである。

節別経費の状況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	23年度	構成比	22年度	構成比		
報酬	33,088	0.0	33,786	0.0	△ 698	△ 2.1
共済費	5,495	0.0	5,537	0.0	△ 42	△ 0.8
賃金	4,019	0.0	3,997	0.0	22	0.5
報償費	40	0.0	0	0.0	40	皆増
旅費	541	0.0	64	0.0	476	742.2
需用費	10,129	0.0	11,899	0.0	△ 1,771	△ 14.9
役務費	593,186	0.3	575,333	0.3	17,853	3.1
委託料	200,079	0.1	177,961	0.1	22,118	12.4
使用料及び賃借料	48,263	0.0	48,263	0.0	0	0.0
備品購入費	448	0.0	0	0.0	448	皆増
負担金、補助及び交付金	176,437,996	98.6	169,977,832	97.3	6,460,164	3.8
償還金、利子及び割引料	514,819	0.3	2,715,407	1.6	△ 2,200,588	△ 81.0
積立金	1,044,433	0.6	1,152,506	0.7	△ 108,073	△ 9.4
計	178,892,535	100.0	174,702,586	100.0	4,189,949	2.4

(3) 保険料収入の状況

後期高齢者医療保険料は、市町が徴収し、保険料等負担金として広域連合に納付されるものであり、23年度の保険料の収入率は98.90%で、前年度に比べ0.08ポイント上昇している。

不納欠損額は、1,721万9千円で前年度に比べ241万5千円(16.3%)増加し、収入未済額は、9,587万5千円で前年度に比べ962万6千円(△9.1%)減少している。

この収入未済額については、負担の公平性を確保する観点からも、市町と連携を図りながら滞納者に対する徴収を強化し、早期の解消に努められたい。

保険料収入の状況

(単位：千円・%)

区分		23年度	22年度	増減額	増減率
調定額	現年分(特別徴収)	6,320,287	6,241,800	78,488	1.3
	現年分(普通徴収) (うち居所不明分)	3,927,098	3,825,850 (95)	101,249	2.6
	滞納繰越分 (うち居所不明分)	104,695 (95)	107,143 (171)	△2,448	△2.3
	計 (うち居所不明分)	10,352,080 (95)	10,174,792 (266)	177,288	1.7
収入済額	現年分(特別徴収)	6,320,287	6,241,800	78,488	1.3
	現年分(普通徴収)	3,868,926	3,762,397	106,529	2.8
	滞納繰越分	49,773	50,290	△517	△1.0
	計	10,238,986	10,054,487	184,499	1.8
不納欠損額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	17,219	14,804	2,415	16.3
	計	17,219	14,804	2,415	16.3
収入未済額	現年分(特別徴収)	0	0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	58,172	63,452	△5,280	△8.3
	滞納繰越分	37,703	42,049	△4,346	△10.3
	計	95,875	105,501	△9,626	△9.1
収入率	現年分(特別徴収)	100.00	100.00	0.00	—
	現年分(普通徴収)	98.51	98.34	0.17	—
	滞納繰越分	47.58	47.01	0.57	—
	計	98.90	98.82	0.08	—

(注) 収入率は収入済額を調定額から居所不明分を差し引いた額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

【再掲】平成23年度各市町における保険料収入の状況

(単位:千円・%)

市町名	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
松山市	3,538,748	3,482,548	10,935	45,265	98.41
今治市	1,205,963 (うち居所不明分 93)	1,194,567	2,138	9,258	99.06
宇和島市	619,122	612,532	899	5,690	98.93
八幡浜市	335,720	334,618	3	1,098	99.67
新居浜市	1,071,417	1,064,716	426	6,275	99.37
西条市	820,038	813,500	419	6,119	99.20
大洲市	322,750	320,175	242	2,332	99.20
伊予市	233,244 (うち居所不明分 2)	232,004	65	1,174	99.46
四国中央市	694,573	685,644	909	8,020	98.71
西予市	308,566	305,882	78	2,606	99.13
東温市	218,282	215,102	455	2,725	98.54
上島町	90,216	90,216	0	0	100.00
久万高原町	63,478	63,404	1	73	99.88
松前町	244,355	242,932	102	1,321	99.41
砥部町	126,751	125,110	426	1,215	98.70
内子町	116,786	116,711	0	76	99.93
伊方町	80,828	80,710	17	101	99.85
松野町	27,973	27,805	0	168	99.39
鬼北町	82,554	82,262	0	292	99.64
愛南町	150,717	148,547	104	2,066	98.56
合計	10,352,080 (うち居所不明分 95)	10,288,986	17,219	95,875	98.90

(注) 収入率は収入済額を調定額から居所不明分を差し引いた額で除した数値の百分率(小数点第2位未満切捨)である。

(4) 保険給付の状況

本年度の年間平均被保険者数は、20万7,346人で前年度に比べ3,462人(1.7%)増加している。

また、1か月当たり医療諸費は、146億6,451万1千円で前年度に比べ5億3,673万5千円(3.8%)増加している。

医療諸費の状況

区分		23年度	22年度
被保険者数 (年間平均)	75歳以上の人	201,669人	197,700人
	65歳以上で一定の障がいがある人	5,677人	6,184人
	計	207,346人	203,884人
医療諸費 (1か月当たり)	療養給付費	13,984,086,353円	13,480,849,781円
	療養費	85,208,862円	77,377,174円
	移送費	703円	0円
	高額療養費	582,655,187円	553,527,711円
	高額介護合算療養費	12,559,472円	16,021,348円
	計	14,664,510,577円	14,127,776,014円
1か月1人当たり医療諸費		70,725円	69,293円

(5) 保健事業の状況

本年度は、健康診査の実施及び長寿・健康増進事業を行う市町に対する特別対策補助金の交付事業を実施している。

健康診査の受診状況

区分		23年度	22年度
受診者数		15,720人	16,114人
受診率		8.6%	9.0%

特別対策補助金の交付状況

区分		23年度	22年度
保養施設等の利用助成	件数	14,296件	9,537件
	補助金額	2,859,200円	1,907,400円
人間ドック等助成	件数	160件	127件
	補助金額	3,840,000円	3,048,000円
はり・きゅう・マッサージ等助成	件数	62,631件	59,809件
	補助金額	31,315,500円	29,904,500円
計	件数	77,087件	69,473件
	補助金額	38,014,700円	34,859,900円

4 財産に関する調書

本年度の財産の取得・処分等の異動状況については、次のとおりである。

(1) 物 品（取得価格1件100万円以上のもの）

平成23年度末現在高は5件であり、本年度中における異動はない。

物 品 の 状 況

区 分	22年度末現在高	23年度中増減高	23年度末現在高
グループウェアシステム	1 式	0 式	1 式
財務会計システム	1 式	0 式	1 式
小型乗用自動車	2 台	0 台	2 台
電算処理システム（増設分）	1 式	0 式	1 式

(2) 基 金

後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るため、後期高齢者医療制度臨時特例基金を設置し、国からの交付金を積み立てている。

本年度は、10億4,501万4千円を積み立てる一方、所得の低い被保険者に係る保険料減額及び被用者保険の被扶養者であった被保険者に係る保険料減額のための充当財源等11億4,626万2千円を取り崩したことにより、平成23年度末現在高は16億968万円となっている。

基 金 の 状 況

(単位：千円)

基 金 名	22年度末現在高	23年度積立額	23年度取崩額	23年度末現在高
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	1,710,929	1,045,014	1,146,262	1,609,680

む す び

以上が、平成23年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について審査を行った結果の概要である。

一般会計の決算額は、歳入が1億9,649万3千円で前年度に比べ180万1千円(△0.9%)減少し、歳出が1億8,174万8千円で前年度に比べ769万9千円(4.4%)増加している。歳入から歳出を差引いた実質収支は1,474万5千円の黒字となっている。

また、後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入が1,799億6,217万円で前年度に比べ34億9,757万2千円(2.0%)、歳出が1,788億9,253万5千円で前年度に比べ41億8,994万9千円(2.4%)、いずれも増加している。実質収支は10億6,963万5千円の黒字であるが、実質収支から前年度の実質収支を差引いた単年度収支は6億9,237万7千円の赤字となっており、高齢化の進展や高度医療技術の進歩に伴い医療費が増加傾向にあることなどを勘案すると、今後においても厳しい財政状況が予想される。

そこで、本年度においては、平成24年度からの第3期財政運営期間(2年間)の保険料率を増額改定し、平均保険料額を9.4%引き上げることにより財政の安定化を図るとともに、医療費通知、レセプト二次点検等の医療費適正化事業や市町が実施する保健事業の補助等を実施し、保険給付費の抑制を図っている。

しかしながら、景気低迷や増税など後期高齢者医療を取り巻く環境は一層厳しくなることが懸念されることから、引き続き財源の確保に努めるとともに、医療費の適正化に向けた取り組みを積極的に推進するなど、健全な財政運営に努められたい。

最後に、今後の高齢者医療制度については、社会保障改革推進法の成立により「社会保障制度改革国民会議」において議論されることとなり、実質的に結論が先送りされた状況である。このことから、国の動向を注視するとともに、引き続き高齢者が安心して医療を受けることができるよう現行制度の円滑な運営に努められたい。

平成 23 年度

決 算 審 査 資 料

第 1 表

会 計 別 歳 入 歳 出

区 分	2 3 年 度			2 2 年	
	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出決算 差 引 額	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	196,492,562	181,747,875	14,744,687	198,293,242	174,048,859
後期高齢者医療 特 別 会 計	179,962,170,357	178,892,535,122	1,069,635,235	176,464,598,156	174,702,586,364
合 計	180,158,662,919	179,074,282,997	1,084,379,922	176,662,891,398	174,876,635,223

決算年度比較表

(単位：円・%)

度	比較増減					
	歳入		歳出		歳入歳出差引	
歳入歳出決算差引額	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
24,244,383	△ 1,800,680	△ 0.9	7,699,016	4.4	△ 9,499,696	△ 39.2
1,762,011,792	3,497,572,201	2.0	4,189,948,758	2.4	△ 692,376,557	△ 39.3
1,786,256,175	3,495,771,521	2.0	4,197,647,774	2.4	△ 701,876,253	△ 39.3

第 2 表

一般会計歳入款別

財源別	区分	23年 度						22		
		予算現額	調定額	収入済額			不納欠損額	収入未済額	予算現額	調定額
		金額	構成比	対調定割合						
自主財源	分担金及び負担金	171,523,000	171,522,617	171,522,617	87.3	100.0	-	0	71,281,000	71,280,128
	繰越金	24,244,000	24,244,383	24,244,383	12.3	100.0	-	0	126,048,000	126,048,880
	諸 収 入	161,000	144,247	144,247	0.1	100.0	-	0	201,000	165,616
	財産収入	280,000	581,315	581,315	0.3	100.0	-	0	536,000	798,618
計		196,208,000	196,492,562	196,492,562	100.0	100.0	-	0	198,066,000	198,293,242

年 度 比 較 表

(単位:円・%)

年 度				比 較 増 減						
収 入 濟 額			不 納 欠 損 額	収 入 未 濟 額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 濟 額		不 納 欠 損 額	収 入 未 濟 額
金 額	構 成 比	対 調 定 割 合					金 額	増 減 率		
71,280,128	35.9	100.0	-	0	100,242,000	100,242,489	100,242,489	140.6	-	0
126,048,880	63.6	100.0	-	0	△ 101,804,000	△ 101,804,497	△ 101,804,497	△ 80.8	-	0
165,616	0.1	100.0	-	0	△ 40,000	△ 21,369	△ 21,369	△ 12.9	-	0
798,618	0.4	100.0	-	0	△ 256,000	△ 217,303	△ 217,303	△ 27.2	-	0
198,293,242	100.0	100.0	-	0	△ 1,858,000	△ 1,800,680	△ 1,800,680	△ 0.9	-	0

第 3 表

一般財源・特定財源

区分 款別	23年 度						22年		
	一般財源		特定財源		合計		一般財源		特定
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額
分担金及び負担金	171,522,617	87.3	-	-	171,522,617	87.3	71,280,128	35.9	-
繰越金	24,244,383	12.3	-	-	24,244,383	12.3	126,048,880	63.6	-
諸収入	144,247	0.1	-	-	144,247	0.1	165,616	0.1	-
財産収入	-	-	581,315	0.3	581,315	0.3	-	-	798,618
計	195,911,247	99.7	581,315	0.3	196,492,562	100.0	197,494,624	99.6	798,618

(一般会計) 内訳表

(単位: 円・%)

度			比較 増減					
財源	合計		一般財源		特定財源		合計	
構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
-	71,280,128	35.9	100,242,489	140.6	-	-	100,242,489	140.6
-	126,048,880	63.6	△ 101,804,497	△ 80.8	-	-	△ 101,804,497	△ 80.8
-	165,616	0.1	△ 21,369	△ 12.9	-	-	△ 21,369	△ 12.9
0.4	798,618	0.4	-	-	△ 217,303	△ 27.2	△ 217,303	△ 27.2
0.4	198,293,242	100.0	△ 1,583,377	△ 0.8	△ 217,303	△ 27.2	△ 1,800,680	△ 0.9

第 4 表

一般会計歳出

区分 款別	23年 度					22		
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不 用 額	執行率	予算現額	支 出 済
		金 額	構成比					金 額
議 会 費	1,208,000	389,039	0.2	-	818,961	32.2	1,158,000	427,308
総 務 費	194,000,000	181,358,836	99.8	-	12,641,164	93.5	195,908,000	173,621,551
予 備 費	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	0.0	1,000,000	0
計	196,208,000	181,747,875	100.0	-	14,460,125	92.6	198,066,000	174,048,859

款別年度比較表

(単位: 円・%)

年 度				比 較 増 減				
額 構成比	翌年度 繰越額	不 用 額	執行率	予算現額	支 出 濟 額		翌年度 繰越額	不 用 額
					金 額	増 減 率		
0.2	-	730,692	36.9	50,000	△ 38,269	△ 9.0	-	88,269
99.8	-	22,286,449	88.6	△ 1,908,000	7,737,285	4.5	-	△ 9,645,285
0.0	-	1,000,000	0.0	0	0	-	-	0
100.0	-	24,017,141	87.9	△ 1,858,000	7,699,016	4.4	-	△ 9,557,016

第 5 表

一般会計歳出節別集計表

(単位：円・%)

区 別	議 会 費	総 務 費	計	構 成 比
1 報 酬		145,000	145,000	0.1
2 納 料				
3 職員手当等				
4 共 済 費				
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 賃 金				
8 報 償 費				
9 旅 費	328,424	470,052	798,476	0.4
10 交 際 費				
11 需 用 費	11,905	3,003,614	3,015,519	1.7
12 役 務 費	38,810	2,318,726	2,357,536	1.3
13 委 託 料		2,270,121	2,270,121	1.2
14 使用料及び賃借料	9,900	352,250	362,150	0.2
15 工事請負費		1,958,880	1,958,880	1.1
16 原 材 料 費				
17 公有財産購入費				
18 備品購入費		202,545	202,545	0.1
19 負担金、補助及び交付金		170,033,733	170,033,733	93.6
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補償補填及び賠償金				
23 償還金、利子及び割引料				
24 投資及び出資金				
25 積 立 金		581,315	581,315	0.3
26 寄 附 金				
27 公 課 費		22,600	22,600	0.0
28 緑 出 金				
計	389,039	181,358,836	181,747,875	100.0

第 6 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	23年 度						22		
	予算現額	調定額	収入済額			不納 欠損額	収入未済額	予算現額	調定額
金額	構成比	対調定割合							
市町支出金	29,065,300,000	28,817,927,802	28,817,927,802	16.0	100.0	-	0	28,321,952,000	27,297,289,832
国庫支出金	62,818,294,000	59,777,654,954	59,777,654,954	33.2	100.0	-	0	57,555,846,000	58,126,546,770
県支出金	15,899,610,000	14,792,444,497	14,792,444,497	8.2	100.0	-	0	14,001,301,000	14,056,333,556
支払基金 交付金	74,889,904,000	73,372,737,000	73,372,737,000	40.8	100.0	-	0	71,163,910,000	70,747,019,000
特別高額医療費 共同事業交付金	28,320,000	36,150,310	36,150,310	0.0	100.0	-	0	28,623,000	31,181,019
繰入金	1,152,506,000	1,146,262,402	1,146,262,402	0.6	100.0	-	0	1,265,550,000	1,127,023,285
繰越金	316,612,000	1,762,011,792	1,762,011,792	1.0	100.0	-	0	4,768,796,000	4,768,796,365
財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	0.0	-	-	0	1,000	0
諸収入	368,856,000	260,959,991	256,981,600	0.1	98.5	-	3,978,391	200,695,000	313,450,325
計	184,539,403,000	179,966,148,748	179,962,170,357	100.0	100.0	-	3,978,391	177,306,674,000	176,467,640,152

歳入款別年度比較表

(単位:円・%)

年 度				比 較 増 減					
収 入 領	構成比	対調定割合	不 納 欠 損 額	収 入 未済額	予算現額	調 定 額	収 入 領	不 納 欠 損 額	収 入 未済額
							金 領		
27,297,289,832	15.5	100.0	-	0	743,348,000	1,520,637,970	1,520,637,970	5.6	- 0
58,126,546,770	32.9	100.0	-	0	5,262,448,000	1,651,108,184	1,651,108,184	2.8	- 0
14,056,333,556	8.0	100.0	-	0	1,898,309,000	736,110,941	736,110,941	5.2	- 0
70,747,019,000	40.1	100.0	-	0	3,725,994,000	2,625,718,000	2,625,718,000	3.7	- 0
31,181,019	0.0	100.0	-	0	△ 303,000	4,969,291	4,969,291	15.9	- 0
1,127,023,285	0.6	100.0	-	0	△ 113,044,000	19,239,117	19,239,117	1.7	- 0
4,768,796,365	2.7	100.0	-	0	△ 4,452,184,000	△ 3,006,784,573	△ 3,006,784,573	△ 63.1	- 0
0	0.0	-	-	0	0	0	0	-	- 0
310,408,329	0.2	99.0	-	3,041,996	168,161,000	△ 52,490,334	△ 53,426,729	△ 17.2	- 936,395
176,464,598,156	100.0	100.0	-	3,041,996	7,232,729,000	3,498,508,596	3,497,572,201	2.0	- 936,395

第 7 表

後期高齢者医療特別会計

区分 款別	23年 度						予算現額	
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不 用 額	執行率		
		金額	構成比					
総務費	333,920,000	285,411,145	0.2	-	48,508,855	85.5	351,008,000	
保険給付費	182,089,656,000	176,706,944,781	98.8	-	5,382,711,219	97.0	172,578,243,000	
県財政安定化基金拠出金	139,721,000	138,309,000	0.1	-	1,412,000	99.0	138,309,000	
特別高額医療費共同事業拠出金	51,090,000	49,085,172	0.0	-	2,004,828	96.1	39,997,000	
保健事業費	256,512,000	153,533,271	0.1	-	102,978,729	59.9	230,084,000	
公債費	4,300,000	0	0.0	-	4,300,000	0.0	1,300,000	
諸支出金	519,771,000	514,818,753	0.3	-	4,952,247	99.0	2,715,408,135	
予備費	100,000,000	0	0.0	-	100,000,000	0.0	99,818,865	
基金積立金	1,044,433,000	1,044,433,000	0.6	-	0	100.0	1,152,506,000	
計	184,539,403,000	178,892,535,122	100.0	-	5,646,867,878	96.9	177,306,674,000	

歳出款別年度比較表

(単位: 円・%)

22年度				比較増減					
支出済額		翌年度 繰越額	不用額	執行率	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
金額	構成比					金額	増減率		
286,190,540	0.2	-	64,817,460	81.5	△ 17,088,000	△ 779,395	△ 0.3	-	△ 16,308,605
170,240,091,366	97.4	-	2,338,151,634	98.6	9,511,413,000	6,466,853,415	3.8	-	3,044,559,585
138,309,000	0.1	-	0	100.0	1,412,000	0	0.0	-	1,412,000
39,950,770	0.0	-	46,230	99.9	11,093,000	9,134,402	22.9	-	1,958,598
130,131,754	0.1	-	99,952,246	56.6	26,428,000	23,401,517	18.0	-	3,026,483
0	0.0	-	1,300,000	0.0	3,000,000	0	-	-	3,000,000
2,715,407,238	1.6	-	897	100.0	△ 2,195,637,135	△ 2,200,588,485	△ 81.0	-	4,951,350
0	0.0	-	99,818,865	0.0	181,135	0	-	-	181,135
1,152,505,696	0.7	-	304	100.0	△ 108,073,000	△ 108,072,696	△ 9.4	-	△ 304
174,702,586,364	100.0	-	2,604,087,636	98.5	7,232,729,000	4,189,948,758	2.4	-	3,042,780,242

第 8 表

後期高齢者医療特別会計

区 別	総 標 費	保険給付費	県財政安定化 基金拠出金	特別高額医療費 共同事業拠出金
1 報 酬	33,087,590			
2 給 料				
3 職員手当等				
4 共 濟 費	5,495,206			
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 賃 金	4,019,054			
8 報 償 費	40,000			
9 旅 費	540,664			
10 交 際 費				
11 需 用 費	10,128,701			
12 役 務 費	98,524,458	494,357,868		
13 委 託 料	84,863,982			
14 使用料及び賃借料	48,263,088			
15 工事請負費				
16 原 材 料 費				
17 公有財産購入費				
18 備品購入費	448,402			
19 負担金、補助及び交付金		176,212,586,913	138,309,000	49,085,172
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補償補填及び賠償金				
23 償還金、利子及び割引料				
24 投資及び出資金				
25 積 立 金				
26 寄 附 金				
27 公 課 費				
28 繰 出 金				
計	285,411,145	176,706,944,781	138,309,000	49,085,172

歳出節別集計表

(単位：円・%)

保健事業費	諸支出金	基金積立金	計	構成比
			33,087,590	0.0
			5,495,206	0.0
			4,019,054	0.0
			40,000	0.0
			540,664	0.0
			10,128,701	0.0
303,680			593,186,006	0.3
115,214,891			200,078,873	0.1
			48,263,088	0.0
			448,402	0.0
38,014,700			176,437,995,785	98.6
	514,818,753		514,818,753	0.3
		1,044,433,000	1,044,433,000	0.6
153,533,271	514,818,753	1,044,433,000	178,892,535,122	100.0